

全学教育科目について

教養教育院

この説明は、「2023年度全学教育科目履修の手引| STUDENTS' GUIDE」を参照しながら確認してください。

1. 名古屋大学の教育を支える3つの方針
 1. 全学教育科目の教育目標
2. 履修計画の立て方
3. 【重要】情報環境セットアップ案内
 1. 名古屋大学で使用する主な情報サービス
 2. 全学教育科目に関する各種お知らせ
 3. TACTについて
4. 履修登録の流れ
 1. 開講期の表示
5. 全学教育科目の紹介

【名古屋大学の教育の基本理念と育成する人間像】「学術憲章」より

- 自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ『勇気ある知識人』を育てる。

【3つの方針に基づく大学教育の質の向上】

- ①卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）
 - ②教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
 - ③入学者受入れ・選抜の方針（アドミッション・ポリシー）
- を一体的に定め、教育の質を向上させていく取組を進めています。

学部・学科ごとにも、学術分野の特徴に基づき、それぞれ教育を支える3つの方針を定めています。

詳細は、名古屋大学ホームページで確認できます。



- ① 総合的な判断力と思考力を培う
国際理解科目，現代教養科目など
- ② 学生の主体性と，学ぶ意欲を育む
基礎セミナー，超学部セミナーなど
- ③ 人間性を育むコミュニケーション能力を培う
健康・スポーツ科学科目，言語文化科目など
- ④ 学部間に共通の基礎的学力を培い，探究心を養う
人文・社会系基礎科目，自然系基礎科目など

履修の手引
p.7

履修計画の立て方①

履修の手引
p.17

履修要件の 確認

- 学部・学科別にどの科目を履修する必要があるか確認
- 参照
履修の手引「X 学部・学科別授業科目区分ごとの履修基準一覧」(29ページ～)
各学部の学生便覧

各科目の概要 確認

- 履修する必要のある各科目の概要を確認
- 参照
履修の手引「XI 各授業科目及び履修に関する注意事項」(74ページ～)

時間割 確認

- 所属学部向けに開講されている曜日・時限ごとの大まかな科目区分を把握(時間割A表)
- 各科目の時間割コード, 科目名, 担当教員, 講義室などを確認(時間割B表)

□参照

全学教育科目授業時間割表COURSE TIMETABLE

名古屋大学ポータル→教養教育院のページに掲載



履修計画の立て方②

シラバス確認

- 各科目の授業内容等を確認

□参照

全学教育科目授業要覧 (SYLLABUS)

名古屋大学ポータル→「学務」→「履修・成績」→
「シラバス」から参照



履修登録

- 名古屋大学ポータル（教務システム）から履修する科目を登録

□参照

履修手続きに関する注意事項

名古屋大学ポータル→教養教育院のページに掲載

名古屋大学ID配付前は、「履修の手引き」「全学教育科目授業時間割表COURSE TIMETABLE」「全学教育科目授業要覧 (SYLLABUS)」「履修手続きに関する注意事項」を[教養教育院ホームページ](#)からも確認できます。ただし、教養教育院ホームページのシラバスは簡易版で、授業の内容の詳細、成績評価基準、授業担当教員の連絡先等が掲載されていません。

【重要】情報環境セットアップ案内

履修の手引

p.26

- 学内の情報サービスの利用には、事前の設定が必要です。
- **機構アカウント、名古屋大学ID、各初期パスワードを確認後、速やかに以下HPで示された手順に従い、多要素認証などの設定を行ってください。**

(機構アカウント等の確認方法は、web入学手続システムの「入学当初に関するお知らせ」で確認してください。)

- **未設定の状態では、履修登録に利用する名古屋大学ポータルにログインができません。**
- **【こちらから参照】**
新入生/新任教職員のための情報環境セットアップ案内 (情報連携推進本部HP)



名古屋大学で使用する主な情報サービス

- 利用にあたっては、前ページの事前のセットアップが必要です。

情報サービス名	概要	リンク先
名古屋大学ポータル (教務システム)	履修登録・確認, 成績確認, シラバス閲覧ができます。	名古屋大学ポータル → 学務→履修・成績
名古屋大学ポータル (教養教育院)	教養教育院から全学教育科目に関する各種お知らせをします。	名古屋大学ポータル → 教養教育院
TACT	インターネット上で授業運営(授業の連絡, 教材の閲覧, 課題の指示, レポート提出等)を行うシステムです。	https://tact.ac.thers.ac.jp/portal 
Office365サービス	機構アカウントでログインすることにより, Word, Excel, PowerPoint, Teams, 機構メールが無料で使用できます。	https://www.office.com 
Teams	Office365サービスの一つです。同時双方向型の遠隔授業で使用されます。	

全学教育科目に関する各種お知らせ

- 授業に関する重要なお知らせは、以下に掲載しますので毎日必ず確認してください。

➤ 名大ポータル→教養教育院

履修の手引
p.26



■ 個別の授業の案内は教育学習支援システムTACT*を中心に行います。

*教育学習支援システムTACT（ TOKAI Academic Combination Tools ）は、インターネット上で授業運営（授業の連絡，教材の閲覧，課題の指示，レポート提出等）を行うシステムです。

<https://tact.ac.thers.ac.jp/>



■ 授業担当教員からのお知らせを初回授業の前に確認してください。

参考：[TACT : Gateway : TACT利用案内 \(thers.ac.jp\)](https://tact.ac.thers.ac.jp/)



履修登録の流れ①

■授業に参加（履修）するためには、名古屋大学ポータル（教務システム）から履修登録が必要です。

■4/3（月）13時～4/4（火）18時 履修登録
＜教務システムのログイン方法＞

①名古屋大学ポータル
（名古屋大学IDとパスワードでログイン）



▶ログインするためには、多要素認証など、事前に情報環境のセットアップが必要です。情報連携推進本部HPを参照してください。

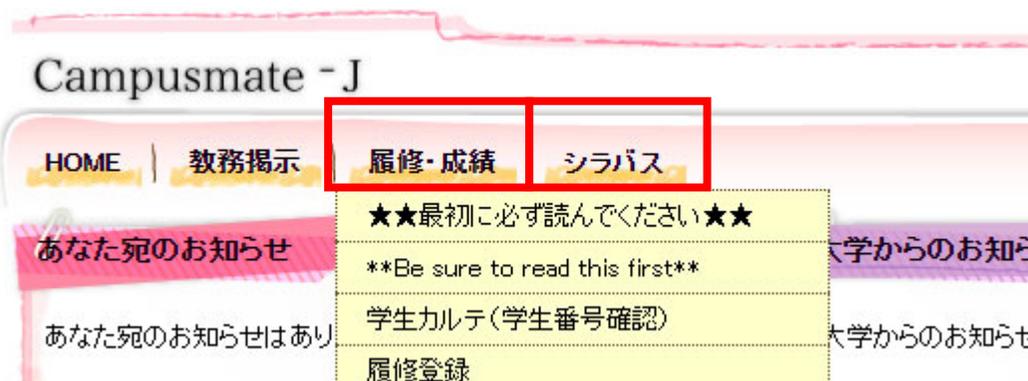
履修の手引
p.26

履修手続き
に関する
注意事項



履修登録の流れ②

- ② 「学務」→「履修・成績」をクリックして、履修登録・履修確認、シラバスを閲覧します。



- (履修登録でお困りの方向け) 4/4 (火) 9時～11時, 14時～16時に全学教育棟A館で履修相談を行います。相談が必要な方は、機構アカウント, 名古屋大学IDと(可能であれば)自身のPCを持参してお越しください。

履修登録の流れ③

- 4/10（月） 9時～ 履修科目Web確認開始 （1回目確認）
履修登録をした科目が履修できているか「名大ポータル」（教務システム）から確認してください。
- 4/11（火） 春学期授業開始 ※英語科目は4/18（火）開始
- 4/11（火）～18（火）履修登録修正Web入力期間
追加して履修したい科目がある場合に、
 - ① 授業担当教員にメールで受講の許可を得た（健康・スポーツ科学実習は初回授業時に受講の許可を得た）後、
 - ② 「名大ポータル」（教務システム）から登録。
担当教員のメールアドレスはシラバス（教務システム）を参照。
- 5/2（火） 9時～ 履修科目Web確認開始 （2回目確認）

履修の手引
p.10

1. 学年と学期

学年（年度）：春学期・秋学期の2つ（セメスター）

各学期の授業期間：

前半：春1期・秋1期，後半：春2期・秋2期（クォーター）に分かれます。
セメスターの授業は15週分，クォーターの授業は8週分の授業が行われます。

- ・春学期（前期）4/1から9/30まで
- ・秋学期（後期）10/1から3/31まで

必要に応じて，土曜，祝日など，通常の曜日と異なる曜日に授業が実施されることがあります。
詳細は学年暦参照。

履修の手引
p.2-3

2. 期

- ・在学期間は，通常4年間（医学部医学科は6年間）なので，その間に8つの学期が含まれます。
- ・入学年度の春学期から順次，通し番号をつけて次のように呼びます。

1年次		2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
I 期	II 期	III 期	IV 期	V 期	VI 期	VII 期	VIII 期

全学教育科目の紹介

学部・学科ごとに指示される履修要件に従ってください。

履修の手引
p.29～
各学部便覧

共通基礎科目	「大学での学び」基礎論	
	基礎セミナー	
	言語文化科目	英語
		初修外国語
		日本語（外国人留学生のみ）
	健康・スポーツ科学科目	講義，実習
データ科学科目	講義，演習	
教養科目	国際理解科目	
	現代教養科目	人文・社会系，自然系，学際・融合系
	超学部セミナー（3年次以上対象）	
分野別 基礎科目	人文・社会系基礎科目	
	自然系基礎科目	

「大学での学び」基礎論

履修の手引

p.74

大学とは何か，大学で学ぶとはいかなることか，大学での学びを充実したものにするにはどのような知恵が必要かについて理解し，主体的な学習者としての態度の核を形成します。

1. 全学部必修（法学部のみ選択必修）

- 自動で履修登録されますので，Web履修登録は不要です。
- 受講する授業はクラス指定，4/10（月）9時から，「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録状況確認」にて確認。

2. 時間割

	I期：火曜3限	I期：木曜2限	I期：木曜3限
工学部		情報学部 自然情報学科 コンピュータ科学科 理学部 医学部 農学部	文学部 教育学部 法学部 経済学部 情報学部 人間・社会情報学科

3. 授業方法

- 授業はオムニバス形式で，講義室で行う対面授業と電子教材によるオンデマンド型授業により行います。
- 対面授業を3回実施します。（初回は第1週に開講します。）
- 対面授業の詳細はTACTを確認してください。

少人数のセミナー形式による多面的な知的トレーニングを通じて、真理探究の面白さに触れるとともに、主体的な学びに必須の「調べ、考え、書き、話す」能力を涵養します。教員の研究分野に応じて多様なテーマが用意されています。

1. 全学部必修（法学部は選択必修）

医学部医学科以外：Ⅰ期 基礎セミナー（2単位）

1クラス15名（文理融合クラス）

医学部医学科：Ⅰ期 基礎セミナーA（2単位）

Ⅱ期 基礎セミナーB（2単位）計4単位

1クラス12名（医学部医学科のみ）

履修の手引
p.76

基礎セミナー②

2. 時間割

- 学部・学科ごとに履修できるクラスが異なる。
- 自身が履修できる時間割のクラスから，希望するテーマに応じて**第6希望まで**履修登録する。
- テーマを選ぶにあたっては，シラバスのほか，「名古屋大学ポータル」－「教養教育院」のページに掲載される**基礎セミナーテーマ一覧**も参考にしてください。

科目名	開講時期	対象学部・学科												
		文学部 教育学部 法学部 経済学部 情報(人社)	情報学部		理学部	医学部		工学部				農学部		
			自然	コン		医	保健	化生	物工 エネ	マテ 土建	電情 機航	環境 資生	生命	
基礎セミナー (文理融合クラス)	I 期	月曜4限	○			○			○		○	○		
		月曜5限	○	○	○	○			○		○	○	○	
		火曜4限	○		○			○		○	○			○
		火曜5限	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○
		木曜5限	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
基礎セミナーA	I 期	金曜4限					○							
基礎セミナーB	II 期	金曜3限					○							

3. 受講調整

- 希望者が定員を上回る場合は抽選。
- その際、第6希望までのテーマに入らない場合は、他の基礎セミナーに割り振られます。**一度決定されたテーマからの変更はできません。**
- 調整結果は4/10（月）9時から、「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録状況確認」にて確認。

【希望するクラスを受講するためのティップス】

4限のクラスは受講希望者が多い傾向。第6希望まで同じ時間帯に集中させず、曜日・時限を分散して登録するのがオススメ。

言語文化科目（英語）①

履修の手引
p.81～

学問の世界の共通言語，かつ国際社会で活躍するために必須の言語である英語によるコミュニケーション能力を高め，世界に通ずる窓を開きます。

1. プレイスメントテスト：4/4（火）及び4/6（木）
 - 全員がTOEFL ITP 試験及びCriterion 試験を受験。
 - 詳細はアカデミック・イングリッシュ支援室のホームページに掲載。
 - 試験結果により，英語（基礎），英語（中級）の受講クラスを決定。



2. 英語（サバイバル）：1単位
 - プレイスメント・テストでC コースとなった学生だけが受講する授業。C コースの学生はこの授業に「合格(P)」しないと2年次の「英語」授業を受講できません。
 - 4/17（月）に，対象者を「名大ポータル」－「教養教育院」のページに掲載。自分が該当するか，全員が確認。

言語文化科目（英語）②

3. 英語（基礎）：2単位

- 履修登録の段階では、**仮コード（「全学教育科目授業時間割表 COURSE TIMETABLE 2023（B表）」を参照）**を登録。
- プレイスメント・テスト（TOEFL ITP 試験及びCriterion 試験）の結果により、A、Pre-A、B（C含む）に分かれて受講。
- 受講する授業はクラス指定、4/17（月）に「名古屋大学ポータル」－「教養教育院」のページに掲載。**履修登録手続きは不要。**

【医学部医学科】

英語（基礎）は卒業要件には入りませんが、B及びCコースの場合、クラス分けの対象になります。今後の英語学習のため、履修を強く推奨します。

■スケジュール

日にち	内容
4/3日（月）～4/4（火）	履修登録 英語（基礎）の仮コードを登録
4/4日（火）及び4/6（木）	TOEFL ITP 試験及びCriterion 試験を受験（全員）
4/17（月）	英語（基礎）の受講クラス決定 ※医学部医学科のA及びPre-Aコースを除く。 「 名古屋大学ポータル 」－「教養教育院」のページに掲載 ※決定された授業からの変更はできません。 （「英語（サバイバル）」の受講者と受講クラスも同時に掲載します。）
4/17（月）～	受講クラスごとに指定された教科書を購入（生協等で購入）
4/11（火）～	授業開始 ※1年生の英語の授業だけは、第2週目の4/18（火）から始まります。

4. 成績評価

- 英語科目では5回以上欠席した場合には成績評価が「W」となり、次の学期の単位補充クラスは受講できなくなります。翌年度に再履修することになります。

5. 科目一覧

- 各学部で履修要件が異なるため、全学教育科目履修の手引き、学部便覧で確認。

授業科目		単位数	備考
英語（基礎）	演習	2	I期
英語（中級）	演習	2	II期
英語（コミュニケーション）	演習	2	II期
英語（上級）	演習	2	III期
英語（セミナー）	演習	2	IV期
英語（上級リーディング）1	演習	1	III期文学部のみ
英語（上級リーディング）2	演習	1	IV期文学部のみ
英語（サバイバル）	演習	1	随意科目
特別英語セミナー（資格試験英語）	演習	2	随意科目（2年生以上）
特別英語セミナー（A類）	演習	2	随意科目（3年生以上）
特別英語セミナー（B類）	演習	2	随意科目（3年生以上）
特別英語セミナー（C類）	演習	2	随意科目（3年生以上）

言語文化科目（初修外国語）①

履修の手引
p.86～

英語以外の外国語の学修を通して、多様な異文化に対する理解と寛容性を身につけ、国境を越えてよりよい未来社会の構築をめざして協同するために必須の複数外国語運用能力の基礎を築きます。

1. 選択できる言語

ドイツ語，フランス語，ロシア語，中国語，スペイン語，朝鮮・韓国語，日本語（外国人留学生のみ，別途説明あり）

2. 文学部，教育学部，法学部，情報学部（人間・社会情報学科），農学部

- I 期に【初修外国語】基礎1，基礎2 を受講。
- どの言語を履修するか第1 から第6 希望を「名大ポータル」（教務システム）－「初修外国語希望登録」メニューから登録。
- 希望に応じて，履修する言語とクラスが指定。調整結果は4/10（月）9時から，「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録状況確認」にて確認。決定した授業からの変更はできません。

■ スケジュール

日にち	内容
4/3（月）～4/4（火）	履修登録（初修外国語希望登録メニューから希望言語を登録）
4/10（月）	履修登録状況確認（履修言語とクラス）※変更不可
4/11（火）～	授業開始

3. 経済学部，情報学部（自然情報学科，コンピュータ科学科），理学部，医学部，工学部

- I期は多言語修得基礎（1単位）を履修。II期から言語を選択。
- 多言語修得基礎は自動で履修登録されますので，Web履修登録は不要です。
- 受講する授業はクラス指定，4/10（月）9時から，「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録状況確認」にて確認。
- 多言語修得基礎 時間割

春1期：月曜1限	春1期：火曜2限	春2期：月曜1限	春2期：火曜2限
経済学部 情報学部 自然情報学科 コンピュータ科学科 工学部 物理工学科 環境土木・建築学科	理学部	工学部 化学生命工学科 マテリアル工学科 電気電子情報工学科 機械・航空宇宙工学科 エネルギー理工学科	医学部

言語文化科目（日本語）外国人留学生のみ

1. 言語の選択

法学部，経済学部の外国人留学生	文学部，教育学部，情報学部，理学部， 医学部，工学部，農学部の外国人留学生
日本語必修	初修外国語に代えて日本語を選択可能

履修の手引
p.94

2. 履修登録の方法（日本語を履修する学生）

学部	I 期の履修科目	履修登録の方法
文学部 教育学部 法学部 情報学部（人間・社会情報学科） 農学部	日本語文章表現法 日本語口語表現法※	全学部共通 <ul style="list-style-type: none"> 「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録」メニューから，希望するクラスを登録。 履修登録結果は4/10（月）に「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録状況確認」にて確認。
経済学部 情報学部 （自然情報学科，コンピュータ科学科） 医学部 工学部	日本語文章表現法 日本語口語表現法※	経済学部・情報学部（自然／コン）・理学部・医学部・工学部 <ul style="list-style-type: none"> 日本語以外の初修外国語を履修しない場合は、「多言語修得基礎」の履修登録を削除してください。
理学部	日本語文章表現法	

※ 日本語口語表現法

I 期木曜5限。同時間に開講される基礎セミナーと重複するので，木曜5限以外の基礎セミナーを希望して登録してください。

健康・スポーツ科学科目①

履修の手引

p.96

講義	健康に関する知識と自己管理能力及び運動・スポーツ習慣の必要性など、生涯スポーツの基礎となる知識を習得します。
実習	スポーツの実践を通して、運動・スポーツの楽しさを味わい、運動習慣獲得の基礎となる技能、コミュニケーション能力とリーダーシップ、チームワーク形成能力を身につけます。

1. 健康・スポーツ科学講義

- 名大ポータル（教務システム）から、受講希望の最大第6希望まで登録。希望者が多い場合、空きクラスに振り分けられる。
- 調整後に確定した履修科目は、4/10（月）9時から名大ポータル（教務システム）－「履修登録状況確認」で確認。

2. 健康・スポーツ科学実習

- 名大ポータル（教務システム）から、**受講希望の最大第6希望**の種目まで登録。希望者が多い場合は抽選。
- 登録の結果は、4/10（月）9時から「履修登録状況確認」で確認。
- 登録できなかった場合
 - 4月11日（火）～17日（月）に実施される第1回目の授業（ガイダンス）に出席し、種目を決定する。
 - 4月11日（火）～18日（火）に「名大ポータル」（教務システム）から決定した種目を履修登録。
- 病気、ケガ、心身の不調などの理由で通常の実技種目の履修が困難な場合
 - アダプテッドクラスを受講可能。履修手続きは通常と異なるため、「履修手続きに関する注意事項」を参照。

データ科学科目①

履修の手引

p.101

社会の様々な場面で新しい価値を生み出す基盤となるデータ分析能力を身につけるために、その基礎的知識と汎用的な分析技能を獲得します。

1. データ科学基礎（講義） 1単位 1期

- 受講する授業は学部・学科別にクラス指定
- 自動で履修登録されますので、Web履修登録は不要です。
- 受講する授業はクラス指定、4/10（月）9時から、「名大ポータル」（教務システム）－「履修登録状況確認」にて確認。
- 授業はオンライン教材による遠隔授業。
- 時間割

I 期春 1 期：水曜5限	I 期春2期：水曜5限
医学部（保健学科） 工学部 農学部	文学部 教育学部 法学部 経済学部 情報学部 理学部 医学部（医学科）

データ科学科目②

2. データ科学演習（演習） 1単位 II期

データ科学基礎演習A： 使用言語 R, Excel

データ科学基礎演習B： 使用言語 Python

- 受講する授業は学部・学科別にクラス指定。
- 医学部保健学科は，希望する言語に応じて履修クラスを登録。
- 授業は，オンライン教材による遠隔授業。指定された授業時間内に直接質問することもできます。

赤字は必修の学部・学科

	II期秋1期	II期秋2期
演習A	文学部・ 教育学部 ・ 法学部 （選択必修） 情報学部人間・社会情報学科	経済学部 医学部保健学科 （演習A又は演習Bのいずれかを選択必修）
演習B	工学部 化学生命工学科，物理工学科，エネルギー理工学科 農学部	情報学部 自然情報学科，コンピュータ科学科 医学部医学科 工学部 マテリアル工学科，電気電子情報工学科，機械・航空宇宙工学科，環境土木・建築学科
	理学部 学生番号によってクラスが分かれる	

国際理解科目（通常2年生以上で履修）

「異文化との出会い」を契機に、世界には多様な価値観があることを認識し、近現代の国際関係に関する知識と事項の文化に関する知識を身につける。これを通じて、自らの主張を展開する力と文化的社会的な寛容性とを兼ね備えた、国際社会で活躍しうる人間に成長するための基礎を築く

履修の手引
p.103

■ 1年生で履修できる科目

- ▶ 短期海外研修科目：海外言語文化演習，短期海外研修
- ▶ 留学関係科目：海外留学準備セミナー
- ▶ 言語関係科目：英語・プレゼンテーション，
フランス語・アカデミックライティングAなど
- ▶ 英語による科目：Studium Generale, SML (Introduction to functional analysis)

■ 理学部1年生

- ▶ I期，II期の金曜に2年生対象科目の一部を履修できます。
- ▶ 対象科目は，「全学教育科目授業時間割表 COURSE TIMETABLE 2023（B表）」を参照。

現代教養科目（通常2年生以上で履修）

現代社会が抱える課題の理解を踏まえ、その課題に対する学際的・総合的分析能力を養うとともに、目指す専門分野と他分野との関連性を理解することによって、専門知の社会的役割を認識し、自らの専門分野を相対化する視点を身につける。

履修の手引
p.106～

下位分類	履修できる学部
人文・社会系	情報学部（自然情報学科，コンピュータ科学科），理学部，医学部，工学部，農学部
自然系	文学部，教育学部，法学部，経済学部，情報学部（人間・社会情報学科）
学際・融合系	全学部

■ 3年生以上で履修できる科目もあります。

■ 理学部1年生

➤ I期，II期の金曜に2年生対象科目の一部を履修できます。（国際理解科目と同様）

超学部セミナー（3年次以上で履修）

自らの目指す専門性が自覚された学部3～4年次において、異なる分野を学ぶ学生が学部・学年を超えたチームを組み、自主的に設定した課題の解決のためにみんなで考え力を合わせる主体的経験を共有する。これを通じ、リーダーシップとチームワーク、異分野への開かれた態度、多様な人々の協調による課題解決能力を身につける。

履修の手引
p.109

- 岐阜大学の学生も共同で履修予定
- 全学部対象
- 開講予定科目
Summer Camp, 現代経営学入門,
プロジェクトマネジメント, PBLマーケティング など
- 詳細は3年次の履修登録時期に改めてお知らせ

人文・社会科学系の専門分野を学んでいく基盤として、それぞれの分野における学問体系を理解し、最も基礎的な知識と技能を身につける。

- 曜日・時限ごとに最大**第6希望**まで入力可能。
希望者が定員を超える場合抽選。
入力されていない場合、結果的にその時間帯にどの科目も履修ができなくなる可能性があります。
- 法学部
日本国憲法，法学，政治学を履修しても卒業要件単位として認められません。

履修の手引
p.110

自然系基礎科目①（講義）

人文・社会科学系の専門分野を学んでいく基盤として、それぞれの分野における学問体系を理解し、最も基礎的な知識と技能を身につける。

履修の手引
p.111

- 学部・学科または学生番号により、指定されたクラスを履修登録
- 対象学部（学科）以外の学生が履修しても卒業要件単位として認められません。再履修の際は、学部事務室で、卒業要件単位として認められるか確認してください。
- 物理
内容が重複しているため、卒業要件単位として認められない組み合わせ
 - 「力学Ⅰまたは力学Ⅱ」と「物理学基礎Ⅰ」
 - 「電磁気学Ⅰまたは電磁気学Ⅱ」と「物理学基礎Ⅱ」
- 医学部保健学科
 - 物理学基礎Ⅰ〔総合〕及び化学基礎Ⅰ〔総合〕を選択して履修（他学部・学科の学生は履修不可）

自然系基礎科目②（実験）

- 学部・学科により，指定されたクラスを履修登録
- 火曜 3・4 限「生物学実験」理学部・情報学部向け履修登録した学生の中から抽選を行い，4/10に名大ポータルへ結果を掲示，詳細はシラバスを確認してください。
- 各実験科目は，グループ分けを行うこともあるため，必ず第 1 回目の授業に出席してください。

【再掲：重要】情報環境セットアップ案内

- 学内の情報サービスの利用には、事前の設定が必要です。
- **機構アカウント,名古屋大学IDと各初期パスワードを確認後,速やかに以下HPで示された手順に従い,多要素認証などの設定を行ってください。**
- **未設定の状態では,履修登録に必要な名古屋大学ポータルにログインできません。**
- **【こちらから参照】
新メンバ(新入生/新任教職員)のための情報環境
セットアップ案内 (情報連携推進本部HP)**

